

愛知県立いなざわ特別支援学校（知的障害）

1 学校概要

設置部・設置学科	小学部・中学部・高等部
特色ある取組	
<p>○ 教科別の指導に加え、「各教科等を合わせた指導」「自立活動」などの特色ある授業時間を設け、障害特性や一人一人の児童生徒の実態に応じた指導や支援を行っています。</p> <p>○ 小学部からの継続的なキャリア教育を通して、社会生活や就業生活に必要な基本的な能力や態度の育成を図っています。</p>	
地域とのつながり・地域での役割	
<p>○ 稲沢市立片原一色小学校、稲沢市立明治中学校、愛知県立稲沢高等学校との交流及び共同学習を行っています。</p> <p>○ 希望者を対象に、居住地校交流を行っています。</p> <p>○ 高等部では「産業現場等における実習」「職業コースにおける実習」において、地域の企業や障害福祉サービス事業所での実習を行っています。</p> <p>○ 社会参加活動として、学校周辺や最寄りの駅などの清掃活動に取り組んでいます。</p> <p>○ 特別支援学校のセンター的機能として、地域の学校に対して巡回相談活動やケース検討会、研修会などを行っています。また「ふれあい相談」という名称で、子育てや障害のある子どもの教育に関する相談活動を行っています。</p>	
高等部卒業生の主な進路	
<p><一般就労> 一般企業、特例子会社 <福祉就労> 就労継続支援事業、生活介護事業</p> <p><その他> 職業開拓校 等</p>	
一言アピール	
<p>どんなときでも夢や希望を持ち、その目標に向かって進み続けてほしい。そして、いつでも思いやりの心を忘れない、やさしい人になってほしい。校訓「希望（めざす思い）」「前進（すすむ気力）」「真心（やさしい心）」には、そんな願いを込めています。</p>	

2 スクール・ポリシー

このような幼児児童生徒の育成を目指します
<p>児童生徒一人一人の能力や適性等に応じた教育を進め、積極的に社会参加、社会自立ができる人間を育成し、豊かな生活が送れることを目指しています。</p> <p><小学部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の指導や生活単元学習を中心に、基本的な生活習慣を身に付ける。 ・いろいろな経験を通して、好ましい人間関係の育成を図る。 <p><中学部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業学習などを中心に実践的な活動に取り組み、社会生活に向けた生活の幅を広げる。 ・集団生活に必要な事柄を身に付け、みんなで協力することの大切さを知る。 <p><高等部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会生活に必要な力を身に付け、積極的に社会参加、社会自立できるようにする。 ・社会人として健康で豊かな生活を送るために必要な知識や生活習慣を養う。
このように学びます
<p>○ 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成し、一人一人の児童生徒の実態やニーズに応じた教育を行います。</p> <p>○ 障害特性に配慮した教材・教具の工夫や分かりやすく構造化された教室環境を整えて、授業や学校生活に取り組めます。</p>